

未来ビジョン部会事業実施概要

令和4年7月13日
未来ビジョン部会

○ 「きさらづ未来ビジョン」の策定

20年後（100周年）の木更津市に「住みたい」、「住み続けたい」、「働きたい」、「訪れたい」と実感していただくため、まちの未来像とその実現に向けた道筋を描き、市民と共有することにより、持続可能なまちを目指そうとする取組。

未来の木更津市がどのようなまちであってほしいかを市民の皆様と共に考えるワークショップとして、「きさらづ未来会議」を開催。

1 対象

市内在住・在勤・在学で、高校生から45歳以下の方

2 期間

令和4年5月～8月

3 開催内容

3.1 第1回 『きさらづってどんなまち？～木更津市の良さを見つめ直す～』

日 時：令和4年5月28日（土曜） 午前10時～

参加者数：32名

内 容：

1. ワークショップ（きさらづビンゴ）
ビンゴ形式で各自が思う「木更津市の魅力」を出し合い、情報を共有しました。
2. 市の状況を知る・考える
世界の動きや市の状況、これまで・これからの市の取組を紹介しました。
3. ワークショップ（ビジョン案の共有）
「どんなまちになるとよいか」のビジョン案を出し合いました。



3.2 第2回 『これから、きさらづに起こること～木更津市がめざす未来像を考える～』

日 時：令和4年6月18日（土曜） 午前10時～

参加者数：31名

内 容：

1. 「未来の不安」を考える練習
「自分の生活」を題材に、未来の不安と対策を考えました。
2. ワークショップ（市の未来を予測する）
第1回の内容を参考に「これからの20年で木更津市に起きるかもしれない問題」について話し合いました。
3. ワークショップ（ビジョン達成に向けた課題を考える）
第1回で話し合ったビジョン案の達成に向けた課題を出し合いました。



3.3 第3回 『次のきさらづをどう描く？～木更津市を取り巻く変化予測する～』

日 時：令和4年7月9日（土曜） 午前10時～

参加者数：35名

内 容：

1. 「チームワークを発揮する」練習
ビジョン案ごとの班で課題に取り組み、班外ともコミュニケーションを取りました。
2. ワークショップ（めざす未来を共有する）
ビジョン案に沿って、「めざす未来」を考えました。
3. ワークショップ（取り組みを考える）
第2回で出た課題を踏まえ、必要な取り組みを話し合いました。

3.4 第4回 『未来に続く地図を描こう！～未来像実現への道筋を考える～』

開催予定日：令和4年7月30日（土曜）

内 容：

- ・ ビジョンに盛り込むべき点の理解の共有
- ・ ビジョンとしての取りまとめ

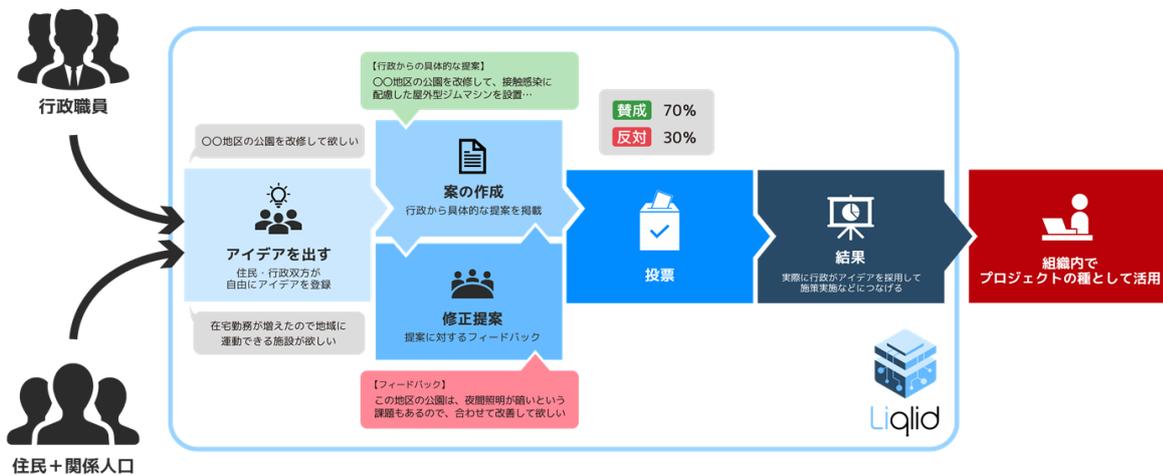
○ DXを活用した市民合意形成プラットフォームの導入

「きさらづ未来ビジョン」は、20年後（100周年）の木更津市のまちづくりを見据え、まちの未来像とその実現に向けた道筋を描き、市民の皆様で共有することにより、持続可能なまちを目指そうとする取組です。

多くの市民の皆様、木更津に愛着と誇りを持っていただくため、きさらづ未来会議の参加者の方だけでなく、より多くの市民の方にビジョンの策定段階から関わっていただければと考えており、今回、一つの試みとして、オンライン上に「きさらづ未来会議」の検討プロセスを共有できる環境を用意し、リアルな会議に加え、物理的・時間的拘束の少ないデジタルを活用した参画の場「Liqlid（リクリッド）」を導入します。

「Liqlid（リクリッド）」はメールアドレスをお持ちであれば、Web上で誰でも参加することができ、オンライン上で、市民と行政が双方向で議論を進めることができ、新たな市民参加の手法として期待されている取り組みの一つです。

行政に声を届け、“行政と一緒に“プロジェクトを共創、施策の種を生み出す仕組み



きさらづ未来会議（liqlid）

<https://kisarazu.mirai.liqlid.jp/>

こちらからも
アクセスできます



木更津市の
未来のために
ご協力
をお願いします！

参考 7つのビジョンテーマとプロジェクト（第2回での内容とりまとめ）

- ・ビジョンテーマ：これまでの話し合いの内容を基に設けている。第3回以降はそれぞれのテーマに分かれて話し合いを進める。
- ・プロジェクト：それぞれのテーマにはいくつか「プロジェクト」があり、これも、これまでの話し合いの内容を基にしており、テーマをもう少し具体化したもの。

ビジョンテーマ	プロジェクト
1 人のつながりがあるまち	つながり・コミュニティ 多文化共生 世代を超えた交流
2 自然とともにあるまち	自然との共存 自然を生かした産業 エシカルな暮らし
3 人を呼ぶ魅力のあるまち	移住・定住の促進 訪れたい魅力の創出 魅力の発信
4 誰もが安心して暮らせるまち	支え合いの輪 安全・安心
5 子ども・若者が育つ環境のあるまち	子育ての環境 教育の充実 若者の活躍
6 わくわくして暮らせるまち	生活する楽しさ 地元への愛着 スポーツ・文化・芸術
7 生活が便利なまち	日常生活の便利さ 移動の便利さ